



臨時休業が明け、5月25日に元気な子どもたちの声が学校に戻ってきました。登校班で一列にならび、交通安全に気をつけながら上手に登校してきました。それぞれの登校班の班長さんのおかげです。見守り隊や保護者の皆様に見守られながら、校門をくぐり久しぶりの仲間と先生方との再会を喜びあいました。この日を迎えることができたのも、休業期間中に子どもたちが健やかに生活できるようご配慮いただいた保護者の皆様のおかげです。感謝申し上げます。

さて、「新しい生活様式」で学校が始まりました。右田の子どもたちの「理解する力」「決まった約束を守ろうとする努力」に感心しております。再開後1週間の生活を紹介しながら、学校が行っている配慮と、子どもたちの努力をお伝えします。

○登校したら **体温**の報告から



各学級で体温の報告と健康観察を同時に行っています。検温がまだの児童は、「はかるちゃん」コーナーで検温を済ませます。「はかるちゃん」は、休業中に登校していた子どもたちが考えてくれたキャラクターです。楽しく検温をして、一日をスタートさせます。



○新しい生活様式 **なぜ**気をつけなければいけないのか **全校授業**



25日月曜日 最初の授業は、全校授業「なぜ手洗いをしっかりしなくてはいけないのか」を理解するために、新しい生活様式の「理由」を、養護教諭が全校放送で全員にわかりやすく伝えました。

○合言葉は「手をあらおう」「まどをあけよう」「はなれよう」です。全校にこの3種類のポスターが貼ってあり、子どもたちに呼びかけています。このポスターも、休業中に登校していた子どもたちが作ってくれました。



新しい生活様式の「手をあらおう」を紹介します。全校の手洗い場の蛇口を、適切な間隔がとれるように間引きました。導線を学年ごとにわかりやすく示し、密集にならないように手を洗っています。



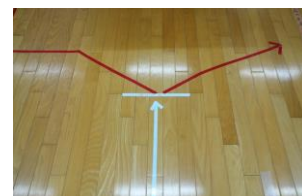
上手に手洗い



並びます



間隔をとります



学校中にある導線



蛇口



続いて「まどをあけよう」です。今まで何となく開閉していた窓も、しっかりとルールが決まっています。教室では、天窗は全開、廊下側出入口、ベランダ側窓を両方全開にし、空気の流れを作っています。右田小学校では、朝から爽やかで新鮮な空気が入り替わり、教室を安全に保っています。全校が同じように条件を揃えることが大切です。教職員と子どもたちが一緒になって、窓を開けています。



更衣室も換気



廊下側の天窓全開



ベランダ側も全開



側面も全開



特別教室も全開



582名の子どもたちがいる右田小学校。もっとも難しいのが「はなれよう」です。初日の養護教諭による全校授業もあり、「全校で同じことを一緒にすることの大切さを子どもたちはよく理解し、行動に移してくれました。右田っ子のいいところです。



手洗いの順番待ち



授業中



本の貸し出し



そうじ

○給食 配膳の工夫 教職員のアイデアで、1年生と6年生の給食は、コンテナごと配膳室から教室前に運び、そこから配食することにしました。これによって、2～5年と時間差が生まれ、密集をさけることができます。子どもたちは力を合わせ、安全に配膳ができるように取り組んでいます。



6年生



1年生



配膳の様子



手指の消毒



おいしく完食

○消毒の徹底 「次亜塩素酸水」と「次亜塩素酸希釈液」の2種類で、消毒を徹底しています。毎日16:10になると、「消毒タイム」の音楽(辻井伸行作曲「美の巨人たち」エンディングテーマ)が流れます。一斉に職員は、子どもたちが使ったところを次亜塩素酸希釈液で消毒し、水拭きを行います。また、教室には次亜塩素酸水を噴霧し、消毒を行っています。週のなかばには遊具の消毒も行っています。

6月は、新しい生活様式を守りつつ、学習習慣や生活リズムの確立、行事への取組などをややゆっくりのペースで進めて参ります。

子どもたちと共に、全教職員で学校を軌道に乗せてまいります。保護者の皆様のご協力とお力添えをお願いいたします。



話題の妖精が図書室に登場



くつもよく揃っています



右田小のみなさんへ

がっこうがさいかいして、一しゅうかんたちました。あたらしい せいかつがはじまりました。よくルールをまもって、げんきいっぱいにごしていますね。こうちょうせんせいはすごいなあとおもっています。6がつも、つづけていきましょうね。

中・高学年の皆さん、全校のお手本になってくれてありがとう。特に6年生には1年生や全校のお世話をしてくれたことに感謝しています。皆さんのことを誇りに思います。ありがとうございます。